



難再生古紙の拠点回収をご利用ください



市では、防水加工された紙や写真、感熱紙などの難再生古紙を拠点回収しています。通常燃やすごみとされる難再生古紙を拠点回収に出していただくと、資源化処理施設でトイレットペーパーにリサイクルされ、燃やすごみの減量、資源の有効利用に繋がります。昨年度は約7.8tの回収量となりました。これからも積極的なご活用をお願いします。

投入できるもの (例)

- 感熱紙 (レシート、FAX用紙など)
- 写真
- 紙製梱包材 (成形されているもの)
- 紙製卵ケース
- カーボン紙、ノーカーボン紙 (複写伝票など)
- 防水加工された紙 (紙コップ、紙皿、ビールのマルチパック、紙製ヨーグルト容器など)

※汚れていないもの

投入できないもの (例)

- 汚れている紙
- 洗剤や石鹸の空き箱などにおいがついている紙
- 特殊な紙・その他 (擦染紙 (アイロンプリント紙、昇華転写紙)、ティッシュ、ウェットティッシュ、クッキングシート、トレーシングペーパー、点字用紙 (感熱性発泡紙)、ガムテープ)

燃やすごみとして出してください。

〈投入の際の注意〉
 ▷難再生古紙専用の拠点回収ボックスですので、ざつがみ、雑誌・本、新聞、段ボール、紙パック (内側が白いもの)、シュレッダー紙など通常の古紙は拠点回収ボックスに投入しないでください
 ▷難再生古紙をご自宅から出す場合は、燃やすごみとして出してください
 ▷個人情報記載されたものを出すことが心配な方は、その部分を切り取ったり、黒く塗りつぶしたりなどの対策を行ってから投入してください

難再生古紙拠点回収場所一覧

施設名	開館時間
市役所本庁舎	
市役所第二庁舎	午前8時30分～午後5時 ※休館日=土曜・日曜・祝日、年末年始
保健センター	
婦人会館	午前9時～午後10時 ※休館日=毎月第2・4月曜日、年末年始
前原町西之台会館	午前9時～午後10時 ※休館日=毎月第2・4水曜日、年末年始
桜町上水会館	
栗山公園健康運動センター	午前9時～午後9時 ※休館日=毎月第2月曜日、年末年始
公民館貫井北分館	
公民館緑分館	
公民館本館	午前9時～午後10時 ※休館日=毎月第1・3火曜日、年末年始
公民館東分館	
公民館貫井南分館	

※各施設の館内に拠点回収ボックスがありますので、開館時間内に利用してください

令和元年度 廃棄物会計 ごみ・資源物処理経費に総額約28億2,458万6千円

市民1人当たり 2万3,101円
1世帯当たり 4万6,262円

令和元年度にごみ・資源物の処理にかかった経費は、総額で約28億2,458万6千円でした。これは、本市の令和元年度一般会計決算の約6.3%、市税収入の約11.6%になります。令和元年度のごみ・資源物の総排出量は27,269tでしたので、1kg当たり103.6円となり、市民1人当たりで見ると2万3,101円、1世帯(平均約2.0人)当たり4万6,262円になります。**歳入総額は約4億7,082万2千円**

ごみ・資源物の処理に係る歳入は、約4億7,082万2千円でした。これは、ごみ・資源物処理経費総額の約16.7%に当たります。歳入のうち、家庭系ごみ処理手数料は約3億151万2千円、粗大ごみ処理手数料は約3,555万6千円でした。**環境基金について**

環境基金は、ごみ処理施設の整備や新たなごみ減量施策、環境保全事業の充実に充てるため設置しているものです。令和元年度は環境基金に2億1,237万3千円が積み立てられました。内訳は、家庭系ごみ処理手数料収入約3億151万2千円の約25%に当たる約7,537万8千円、一般財源から約1億3,699万5千円です。

資源化処理にも多額の経費が使われます

令和元年度に資源化処理(資源物の収集、資源物・燃やさないごみ・プラスチックごみなどの資源化)にかかった経費は、約7億7,670万7千円(ごみ・資源物処理経費総額の約27.5%)でした。限りある資源を有効活用するため、資源物を分別することはもちろん大切です。しかし、その処理には多額の経費が使われます。そのことから、まずはごみになるものを元から減らす発生抑制に取り組むことが重要です。

ごみの減量でいちばん大切なことは発生抑制です

日常生活の中で実践できる、代表的な発生抑制の取り組みを紹介します。
 ▷ごみの水切りを徹底する
 ▷マイボトル、マイバッグを持参する
 ▷余分なものは買わない
 ▷過剰包装やダイレクトメールは断る
 ▷料理は作り過ぎない、残さない

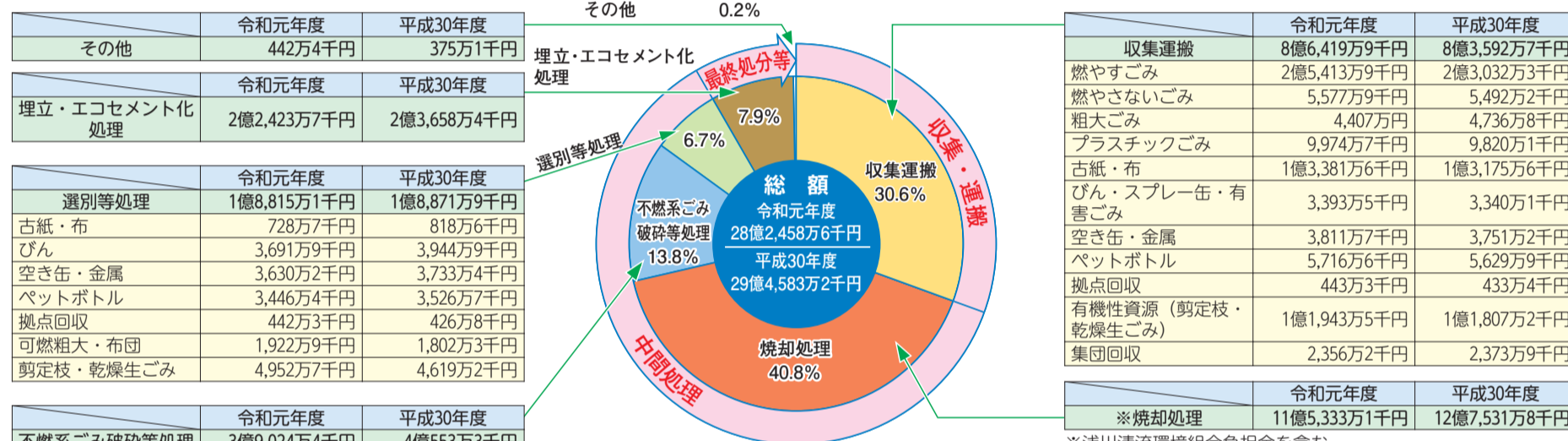
発生抑制に取り組んだ後に、使えるものは何でも使うコース、分別して資源として再生利用するリサイクルに取り組むことが大切です。引き続き、発生抑制を最優先としたごみの減量・資源化の推進へのご理解・ご協力をお願いします。

1t当たりの処理経費

種別	処理経費
燃やすごみ	12万4,975円
燃やさないごみ	15万9,503円
粗大ごみ	11万2,510円
プラスチックごみ	16万4,439円
有害ごみ	13万2,384円
古紙・布	13万7,110円
びん・スプレー缶	2万6,913円
空き缶・金属	7万1,774円
ペットボトル	19万3,062円
拠点回収	24万8,905円
焼却処理	10万5,640円
剪定枝、乾燥生ごみ	10万8,101円
集団回収	1万5,708円

ごみ・資源物の処理に係る歳入内訳

主な内訳	金額
家庭系ごみ処理手数料	3億151万2千円
事業系ごみ処理手数料	2,587万6千円
自家搬入ごみ処理手数料	2,742万円
粗大ごみ処理手数料	3,555万6千円
可燃・不燃ごみ有価物売り払い収入	4,183万9千円
その他	3,861万9千円



くつ・かばん類拠点回収および食品リサイクル堆肥の配布場所・時間が変わります

9月から庁舎建設予定地(中町3-19-16)の工事に伴い、くつ・かばん類拠点回収および食品リサイクル堆肥配布の実施場所と時間を変更します。

- くつ・かばん類拠点回収**
 時 毎月第2火曜日午後3時～4時
 所 市内在住の方
- 食品リサイクル堆肥の配布**
 時 毎週金曜日・毎月第2火曜日午後3時～4時
 所 市内在住・在学・在勤の方



—◇共通◇—
 所 中間処理場資材置場(貫井北町1-8-25)
 ※駐車場が少ないため、なるべく自転車・徒歩でお越しください

案内図

新小金井街道、貫井北センター、シルバー人材センター、警視庁小金井警察署、東京都立多摩科学技術高等学校、武蔵小金井駅、イトーヨーカドー、JA東京むさし、中間処理場、中間処理場資材置場、小金井街道

ごみ減量大作戦!!!

これまでリユース(再使用)の一端を担っていたリサイクル事業所ですが、庁舎等複合施設建設の進捗に伴い、8月末日をもって営業終了しました。ご利用いただき誠にありがとうございました。

さて、今回のごみ減量大作戦では、リユースについて触れてみたいと思います。

リユースに取り組む方法は、日常生活のさまざまな場面で見つけることができます。例えば、いらなくなった物を友人や知人に譲ることができれば一番身近なリユースの方法となります。また、リサイクルショップやフリーマーケットを活用することも有効な方法です。最近では、インターネットオークションやスマートフォンを活用したフリマアプリも人気があり、自宅にしながら全国の人々とやり取りが可能となることから、正しく利用すれば、リユースがより身近なものとなります。このように、ごみとして出す前に、まだ使えないか、ぜひ考えてみてください。

市では、第二庁舎4階に不用品交換コーナーを設置しています。ご家庭で使わなくなった家具、電化製品、家庭用品、乳幼児用品等、使用できる状態のものを市民の間で交換することが可能です。詳しくは、経済課消費生活係(☎042-387-9831)までお問い合わせください。

ごみ1人1日当たりの排出量(単位:g)

燃やすごみ(市内全域)	7月	目標量	差引	燃やさないごみ(市内全域)	7月	目標量	差引
283.9	261.8	22.1	31.9	32.5	△0.6		

(参考)燃やすごみ 前月・前年度同月の排出量
 2年度 6月 294.9
 元年度 7月 274.3

(参考)燃やさないごみ 前月・前年度同月の排出量
 2年度 6月 36.2
 元年度 7月 27.8



コンタクトレンズ空ケースの拠点回収を開始しました

日野市、国分寺市および小金井市の3市は、8月28日にHOYA株式会社アイケアカンパニーと協定を締結し、コンタクトレンズ空ケースの拠点回収を開始しました。なお、自治体の共同による協定の締結は全国初となります。

この取り組みは、「コンタクトのアイシティECOプロジェクト」として、使い捨てコンタクトレンズ使用後の空ケースを回収し、資源化により得た収益の全額を日本アイバンク協会へ寄付しており、角膜の病気による視力障害の方の視力回復のために役立てられています。

市としても、協働してリサイクルを推進することにより、市で回収するプラスチックごみを削減できるだけでなく、マイクロプラスチックによる海洋生態系への問題や地球温暖化等の深刻な環境問題へ貢献することができます。

ご利用の際は、下記回収場所にある回収ボックスまたはボトルに入れてください。なお、空ケースはメーカーを問わず回収できます。

回収ボックス

回収ボトル

回収の際の注意

- ▷回収ボックスおよびボトルに空ケース以外のものを入れないでください
- ▷空ケースについているアルミは必ずはがしてください
- ▷はがしたアルミは燃やさないごみに入れてください

↑アルミシールが残っているもの

↑レンズが残っているもの

品名	回収料
燃やすごみ (1kg)	125.0円
燃やさないごみ (1kg)	159.5円
プラスチックごみ (1kg)	132.4円
古紙・布 (1kg)	26.9円
びん・スプレー缶 (100g当たり)	7.2円
缶 (50g)	9.7円
2ℓペットボトル (75g)	18.7円